

収 入（見 込）申 告 書

神奈川県知事 殿

税理士または公認会計士が作成した場合は押印をしてください。

令和4年 月 日

申請者住所

氏 名

印

収入について次のとおり申告します。

急変までの実績額及び急変後の見込額を記載してください。(単位:円)

	急変月 ※家計が急変した月に	収入総額	必要経費総額※	差引手取収入
令和4年	1月支給	1,000,000	800,000	200,000
	2月支給	900,000	800,000	100,000
	3月支給	850,000	750,000	100,000
	4月支給	900,000	800,000	100,000
	5月支給	1,000,000	850,000	150,000
	6月支給	960,000	850,000	110,000
	7月支給	900,000	813,000	87,000
	8月支給 ○	300,000	252,000	48,000
	9月支給	400,000	350,000	50,000
	10月支給			
	11月支給			
	12月支給			

※ 必要経費内訳が確認できる帳簿等のコ

差引手取収入の各月を合計して記載してください。  
200,000+100,000+100,000+100,000+150,000+110,000+87,000+48,000+50,000=945,000

(A) 差引手取収入合計	945,000	課税対象助成金内訳※ 新型コロナウイルス感染症拡大防止協力金:200,000
(B) 差引手取収入平均	(A) の平均 105,000	
(C) 年額換算	(B) ×12 1,260,000	
(D) 課税対象助成金合計	200,000	

※ 課税対象助成金:持続化給付金、家賃支援給付金、休業要請協力金、小規模事業者持続化補助金、IT挿入補助金、雇用調整助成金、新型コロナウイルス感染症拡大防止協力金等

課税標準(見込)額	(C)+(D) 1,460,000
-----------	----------------------

※家計急変月を含む連続した最低3か月以上記載  
※令和4年の世帯年収が非課税相当になることを確認しますので、令和4年1月から申請日までの記載または給与明細、帳簿等のコピーを提出してください。  
注意:申請後に家計急変事由が解消され、住民税所得割非課税相当でなくなった場合は速やかに県までご連絡ください。

裏面、様式Dを忘れずに記入してください。

様式D

令和4年      月      日

扶養者（申請者）住所    横浜市神奈川区青木町〇〇－〇〇  
扶養者氏名（自署）      神奈川    育夫  
扶養者氏名（自署）      神奈川    育子

扶養誓約書

私が主として下記の者を扶養していることを誓約します。

対象生徒氏名	神奈川 学	申請者との続柄： 子
被扶養者氏名	神奈川 進	扶養者との続柄： 子
被扶養者氏名	神奈川 教夫	扶養者との続柄： 子
被扶養者氏名		扶養者との続柄：
被扶養者氏名		扶養者との続柄：
被扶養者氏名		扶養者との続柄：
被扶養者氏名		扶養者との続柄：
被扶養者氏名		扶養者との続柄：

※ 扶養している被扶養者を記入してください。  
※ 扶養状況は健康保険証等で確認します。